

政策	54 文化の振興						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	文化芸術に触れる機会の確保や文化施設の活用等により文化に親しむ環境を整える。 文化活動団体の支援や文化の伝承者の育成により地域の特色ある歴史文化の継承・発展を図る 本市に縁のある文化人を顕彰するとともに、文化財をはじめとする歴史的文化遗产の保護や地域資源としての活用を図る。						
成果指標	文化芸術活動等の参加者満足度...平成29年度で80% 文化財保有・伝承者の満足度...平成29年度で70%						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [%]	予定	76.00	77.00	78.00	79.00	80.00
		実績	76.00	77.60			
	成果指標2 [%]	予定	50.00	55.00	60.00	65.00	70.00
		実績	50.00	39.40			
	成果指標3 []	予定					
		実績					
	成果指標4 []	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	578,309	469,186	0	0	0	
	実績	578,860	462,042			0	
内部評価	貢献度	基本方針が目指す姿「健やかに人を育み学び続けられるまちづくり」を進めるには、文化遺産保護及び文化活動団体支援等が必要であり、本基本施策目標達成の貢献は高い。					
	達成状況	対象者にアンケートを実施した結果、文化芸術活動等の参加者満足度は目標通り進捗しているが、文化財保有・伝承者の満足度は目標値に達していない。					
	課題	文化会館自主事業や美術館の企画等の充実を図るとともに、各地域の文化財を再度掘り起し、効果的な文化財の保存・活用を図ることが必要である。					
	取組方針	文化会館自主事業や美術館の企画等の開催計画を迅速に立てPRの強化を図る。また、指定文化財の再確認計画を立てるとともに所有者への支援方法について検討する。					
外部評価	文化芸術活動等の参加者満足度は順調に推移しており、引き続き目標達成に向けて努力されたい。 文化財保有伝承者の満足度は目標に対して大きい開きが見られるが、その原因や保有伝承者の意向を調査し、その結果によっては根本的な支援のあり方や支援方法を見直すことも検討されたい。 市内を見ると、年々、例幣使街道周辺を散策する観光客の増加が見受けられており、道路や建造物の整備だけでなく、駐車場の確保も検討されたい。						
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	5401	文化芸術活動の推進				349,295	98
	5402	歴史文化等の保護と活用				112,747	96